

防災について



澤本 長俊議員

問 市内の公共施設（学校、体育館、ホール、本支所庁舎等）の地震に対する耐震状況はどうか。

有事の時、市民が避難する場所が崩壊していたら対応できないのではないかと。いろいろな災害に対して、市職員の体制はできているのか。いろいろな災害を想定した市民、職員の防災訓練は。

答 総務部長

耐震化率は、小学校 90%、中学校 83%、体

育館 75%、公民館 83% であり、今後未着手の施設について整備計画に基づき補強工事を行う予定です。職員体制は、全部課で班編成した出勤体制により事態に対応することとしており、また、今後非常招集訓練や防災訓練を実施してまいります。

問 特産市等のイベント実施に対してどのように考えているのか。

各地域で観光振興に取り組んでこられた観光協会に対し、今後の対応、位置づけはどうか。

答 産業経済部長

観光施設の連携強化・情報収集を行い情報を発信していく必要があり、また、協議・検討を進める中で観光協会の位置づけを明確にしていきたいと思っております。今後の観光振興は、朝市などは統合と連携を強めて行きたいと考えています。また、歴史や文化資源や特産品情報について発信していきたいと考えています。



耐震工事が完成した校舎

問 両国道は、若狭方面への重要な国道で、通行する大型車や乗用車が年々増加しているが、道路幅が狭く、急カーブ、急傾斜のため事故が多く、昨年度も 6 名の犠牲者が出ていると聞いており、事故や災害による通行規制や通行止めも再々である。

答 土木交通部長

国道 367 号の途中谷の改良整備は、現在用地買収を行って

国道303号・367号線の改良整備について



橋本 恒夫議員

問 ここと 2、3 年鳥獣被害が全国的に増加しており、高島市でも山間地のみならず市街地や住宅地にまで被害を及ぼしている。新市が誕生して、全

答 産業経済部長

イノシシは、習性に対応したトタン板の設置を働きかけたかと考えます。シカは、柵の設置のほか、頭数を減らすためメスを駆除できるような関係機関に働きかけます。サルは、柵と銃器駆除を実施し、地元住民自らの追い払いや、田畑での農作物の放置防止の啓発を進めていきたいと考えています。



国道 303 号線（今津町追分付近）